



カルビー株式会社
サッポロビール株式会社
株式会社電通



WorkCAN's (ワーキャンズ) 参加メンバーによる 「生きている喜びを心から実感できるビール」づくりプロジェクト始動 オンラインワークショップへの一般参加も募集し、同じ思いを持つ人と共創

一般社団法人 CSR プロジェクト（注1）を中心にカルビー株式会社、サッポロビール株式会社、株式会社電通などのがん経験者の有志が参加して「がんに関する企業内ピアサポーターの育成」に取り組む WorkCAN's は、「生きている喜びを心から実感できるビール」をつくるプロジェクトをスタートします。

本プロジェクトでは、サッポロビールの「HOPPIN' GARAGE（注2）」の枠組みを活用してビールをつくります。まず企画段階でウェビナー形式でのワークショップを3回開催し、がんを経験した WorkCAN's のメンバーがパネリストとして議論を行います。さらにこの中でチャットやアンケートを使って一般参加者の意見を取り入れながら、2022年夏頃の商品化を目指します。本プロジェクトを通じて、社会で同じ思いを持つ方々とも喜びを分かち合えるよう、共創の取り組みにいたしました。

「私たちは、人生にはつらいことがあることを身をもって知っています。でも、私たちは、生きることの素晴らしさも心から実感しています。そんな私たちだからこそできることがあると信じています。」がんを経験した WorkCAN's のメンバーを中心に、社会で同じような思いを持つ人たちを巻き込みながら、がんなどの様々な事情を抱える人たちが喜びを実感できる取り組みとします。さらには、コロナの中、不安を抱える人たちにも共感の輪を広げていきます。

■ WorkCAN's について

「WorkCAN's (ワーキャンズ)」は、一般社団法人 CSR プロジェクトを中心に、企業のがん経験者・支援者の有志が参加する「企業内ピアサポーターの育成」の取り組みです。この名称は「働くがんサバイバー」を表し、働くの「Work」とがんの「Cancer」、働くがんサバイバーができることの「Can」の意味がこめられています。同じ志をもつ仲間の部活動的な運動体として取り組んでおり、昨年9月には39名が参加し、企業合同ピアサポート研修をオンラインで開催しました。

(注1) CSR プロジェクトの「CSR」は「Cancer Survivors Recruiting」の略で、桜井なおみさんを代表としてがん患者の就労支援に取り組んでいます。

(注2) 「HOPPIN' GARAGE (ホッピングガレージ)」とは、サッポロビールがスタートした、お客様との共創によるビールづくりを展開するビールブランドです。魅力的な人々の人生ストーリーとサッポロビールの醸造技術を掛け合わせてビールを生み出す製法を「ストーリーブリューイング」と名付け、味覚やビールのスタイルだけではなく、

ものづくりの背景や商品のストーリーを味わうという、ビールの楽しみ方をお届けしています。

<https://www.hoppin-garage.com/>

○プロジェクトの目的

切実な思いを持ちながら生きる人たちに寄り添えるビールを、当事者同士で一緒につくり、提供するプロセスを通じて、以下を実現します。

- ① 本プロジェクトに関わる人たちに、人と人の繋がり、一緒に進むことの喜び、そして心からのおいしさを実感してもらうことで、生きる希望や安らぎを提供する。
- ② 社会全体に新しい繋がりや創造のあり方を発信し、多様な人たちが率直に思いを語り合い、活力が生まれるような、よりよい社会づくりに貢献する。

○ワークショップ実施概要

第1回	5/25 (火) 18:30-	・開催趣旨、進め方の説明 ・パネリスト自己紹介 ・どんなビールをつくりたいかのフリーディスカッション
第2回	7/27 (火) 18:30- ※予定	・技術者からのビールづくりのレクチャー ・中味、原料、ネーミング、デザイン等に関する議論
第3回	10/28 (木) 18:30- ※予定	・イメージボードと中味試作品に関する意見交換 ・全体まとめ

○第1回ワークショップ 一般参加方法

参加方法：下記 URL に必要事項を記入の上、お申し込みいただきます。

URL：<http://workingsurvivors.org/w-beer-project.html>

定員：先着 100 名様

応募開始日：2021 年 4 月 21 日 (水) (定員に達し次第、募集終了)

参加形態：パネリストによるディスカッションの視聴およびチャットを活用した、意見の投稿。

※第2回、第3回ワークショップの一般参加者の募集は、概要が決まり次第、一般社団法人 CSR プロジェクトの WorkCAN's サイト (URL <http://workingsurvivors.org/w-beer-project.html>) に掲載します。

※がんなどの病気罹患後のアルコールの摂取の可否については主治医の判断に従ってください。